

2021年2月15日

各位

会社名：ノーリツ鋼機株式会社
 代表者名：代表取締役 CEO 岩切 隆吉
 (コード：7744 東証第1部)
 問合せ先：執行役員CFO 横張 亮輔
 (TEL：03 - 3505 - 5053)

子会社売却益及び繰延税金資産の計上並びに
 2020年12月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

ノーリツ鋼機株式会社（以下「当社」）は、2020年12月期決算（2020年4月1日～2020年12月31日）において、子会社株式売却益及び繰延税金資産を計上いたしました。この繰延税金資産の計上に伴い2020年11月13日に公表いたしました連結業績予想と実績に差異が生じたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 子会社株式売却益の計上について

当社は、2020年7月7日、8月3日及び8月7日に公表のとおり、子会社株式の譲渡契約を締結し、譲渡を完了いたしました。その結果、子会社株式売却益41億円を非継続事業からの当期利益に計上いたしました。

2. 繰延税金資産の計上について

当社の一部の連結子会社において、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産23億円を追加計上し、同額を法人所得税費用にマイナス計上いたしました。

3. 2020年12月期通期連結業績予想と実績との差異
 (2020年4月1日～2020年12月31日)

	売上収益 百万円	営業利益 百万円	税引前利益 百万円	親会社の所有者に 帰属する当期利益 百万円	基本的1株当たり 当期利益 円 銭
前回発表予想 (A)	40,300	5,200	2,500	6,700	188.13
実績値 (B)	41,148	5,825	2,582	9,899	277.96
増減額 (B-A)	848	625	82	3,199	
増減率 (%)	2.1	12.0	3.3	47.7	

(注)当連結会計年度は決算期変更に伴い、9か月間の変則決算であります。

4. 差異の理由

主として、法人所得税費用の予想に差異が生じました。

これは、一部の連結子会社において将来の課税所得の見積りの変更による繰越欠損金の回収可能額が増加したことに伴い繰延税金資産を計上した結果、法人所得税費用がマイナス計上されたことによるものです。

以 上